



Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）

6. 自動舵設定（ロール補正編）

- NAV-900の取付と車両の傾きを補正する。

- ロール補正の前に行うこと

- ① 車両設定
- ② AB線作成

- **ロール補正時の注意点**

- ① 精度を高める為にRTK及びRTX環境で実施
- ② 農作業機は取外して行う
- ③ 凹凸の少ない極力平らな場所での実施

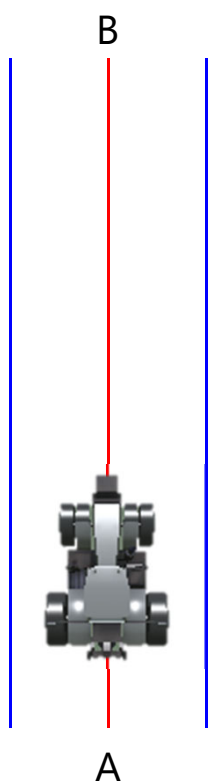
- **実施頻度**

- ① タイヤの空気圧を変更したタイミングで実施。
- ② 春作業・秋作業が始まる前の準備期間で実施。

6. 自動操舵設定（ロール補正編）

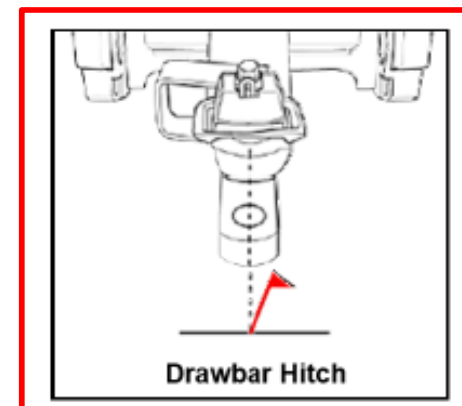
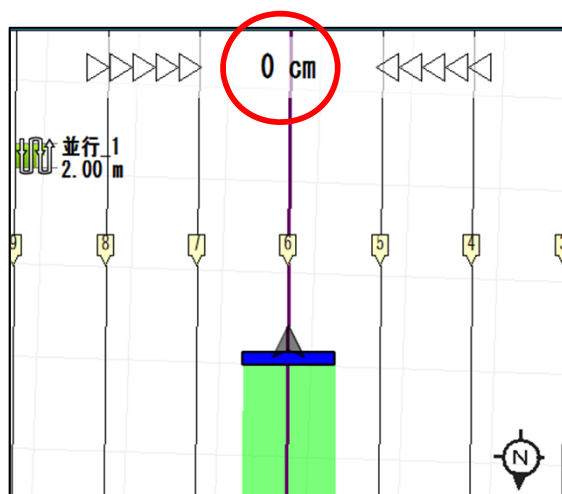
・ロール値の測定

① AB線を作成。



② 自動操舵を入れ、誤差0cmの場所でストップ。

③ 誤差0cmの場所に印をつける。

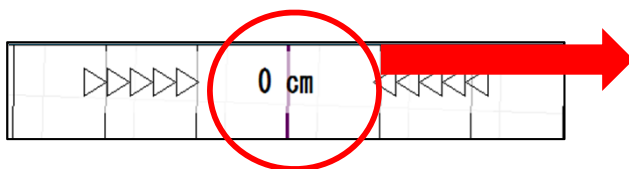


※地面に印をつける
例：車両の中心（連結部など）
例：後輪の接地点

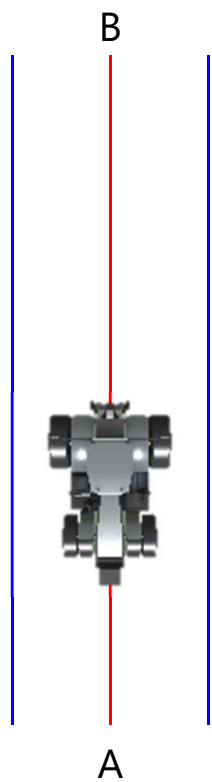
Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）

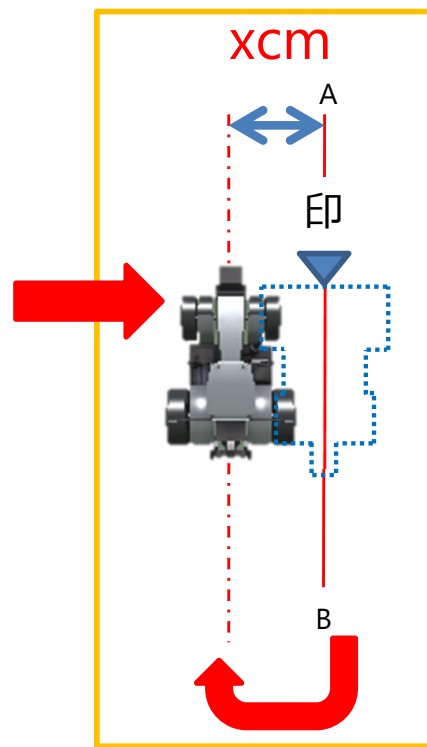
・ロール値の測定



印をつけた位置に戻った際は誤差が「0cm」であることが重要。
誤差が出る場合は「0cm」になるまで、全後進を繰り返す。



- ④ AB線上を走り、旋回。
- ⑤ 同一AB線を走り、印をつけた位置で停止する。
- ⑥ 車両の中心と先程付けた印とのズレを測定。



Track-Guide III

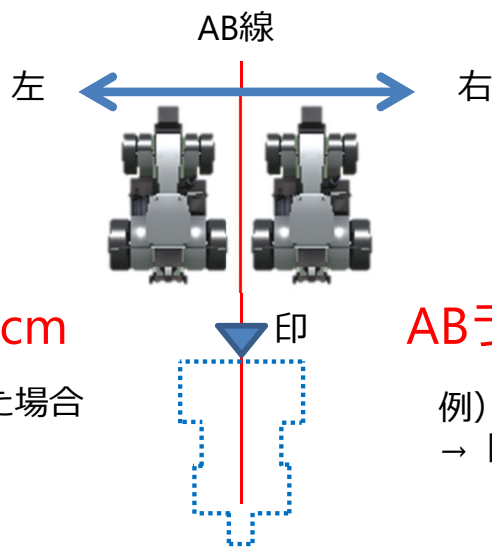
6. 自動操舵設定（ロール補正編）

・ロール値の測定

⑦測定した誤差の半分の値を「TAP」の値に入力する。

※AB線の左に車両があれば「+（プラス）の値」
右にあれば「-（マイナス）の値」となる
単位は「m（メートル）」

⑧誤差が限りなく0cmになるまで②～⑦を繰り返す。

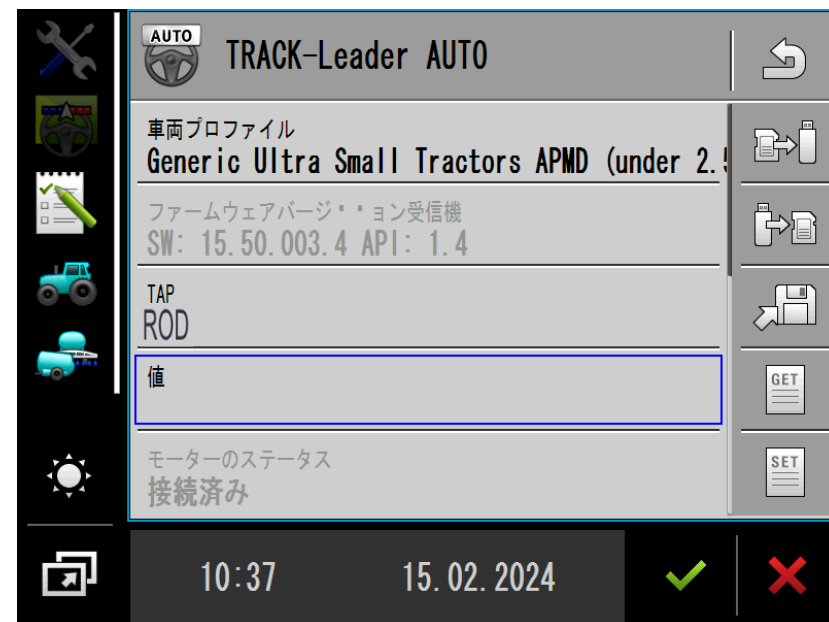


ABラインの左側 x cm

例) 左に10cmずれていた場合
→ 「0.05」

ABラインの右側 x cm

例) 右に10cmずれていた場合
→ 「-0.05」





をタップする

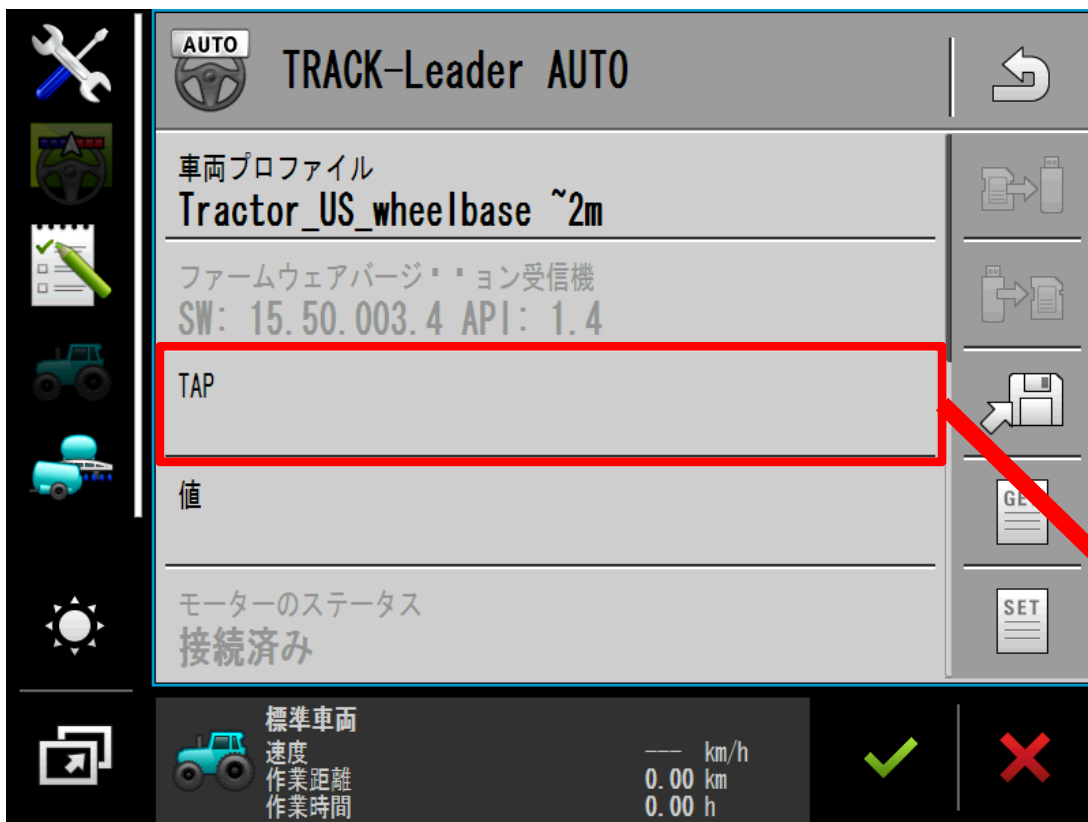
「設定」をタップする



「TRACK-Leader AUTO」
をタップする

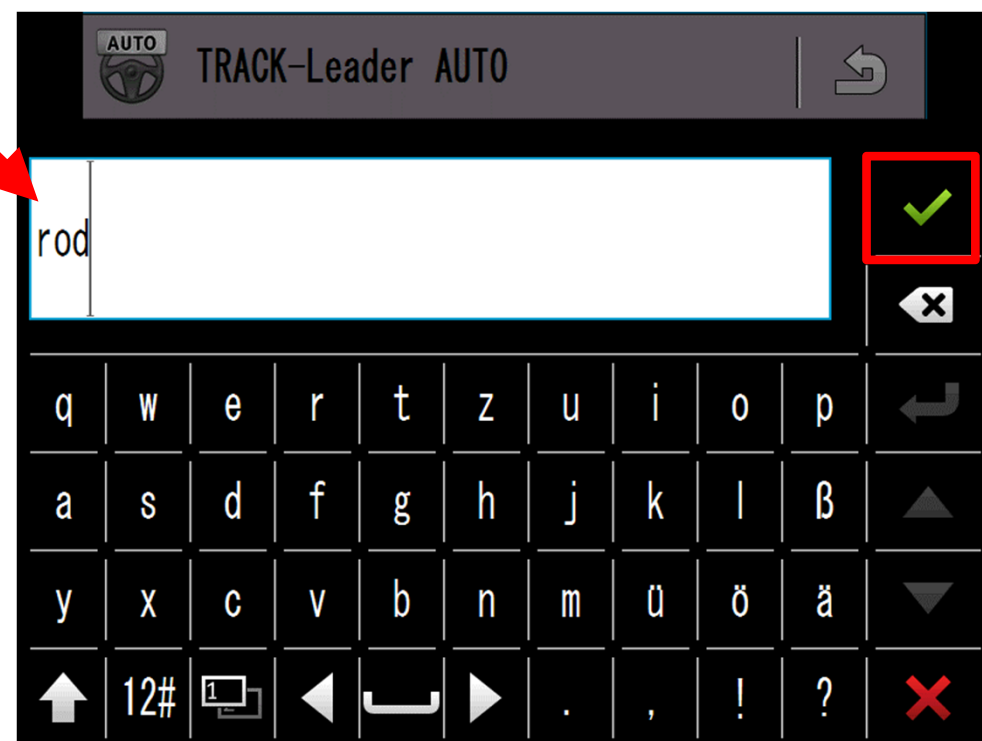
Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）



「TAP」をタップし「ROD」を入力する

 をタップする



Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）



「GET」をタップすると、
「値」に現在の設定値が表示されます
現在の設定値を確認する場合に
使います

Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）



「値」をタップし数値を入力する

 をタップする



Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）



「SET」をタップし、入力した「値」を確定する

例：測定値が右に10cmの場合

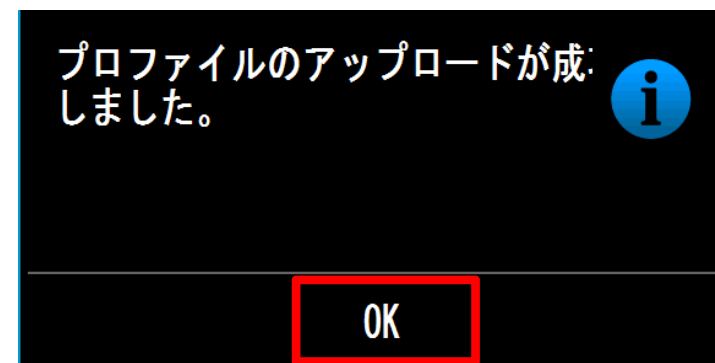
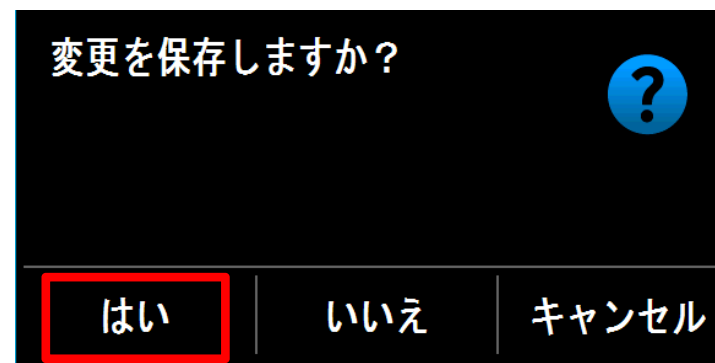
Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）



 をタップし設定を保存する

「はい」をタップする




注意 TAP変更後の車両プロファイルは
NAV-900に保存されます。

詳細は「車両データの保存・転送」をご参照く
ださい。

Track-Guide III

6. 自動操舵設定（ロール補正編）



 をもう一度回タップし、はじめの画面に戻す

